

王亮 王求 亲斤 幸辰

高江ヘリパッド建設容認を説明しつつ、オスプレイ配備に反対を示す伊集盛久東村長=7日、東村役場



## オスプレイ問う 配備を

県民大会

# ヘリパッド容認も オスプレイ認めず

## 住民要請に伊集東村長

**(東)** 米軍北部訓練場の一部返還に伴い、東村高江周辺で進められているヘリパッド建設工事をめぐり、基地の県内移設に反対する県民会議とヘリパッドいらない住民の会は7日、東村役場で伊集盛久村長に建設反対を求める要請書を手渡した。

伊集村長は建設容認の立場を説明しながらも、垂直離着陸輸送機MV22オスプレイについては「国が国防のために強行しても、安全性の確保ができない限り、沖縄への配備および北部訓練場での運用は反対する」と明言した。

要請で住民の会の伊佐真次共同代表らは、米軍の環境審査書で高江のヘリパッドがオスプレイの離着陸訓練用施設とされていると指摘し、「伊集村長と東村政練場での運用は反対する」は明確にヘリパッド建設に

反対の立場を」と求めた。伊集村長は「ヘリパッド建設で北部訓練場の過半の返還がなされ、基地の整理縮小につながる」と従来の姿勢を堅持。墜落した場合の責任については「回答を控えたい」とした。